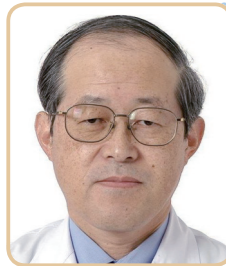


愛知医科大学 看護学部 同窓会会報



看護学部教務学生部長 衣斐 達

愛知医科大学看護学部同窓会設立おめでとうございます。

本学部は平成12年に開設され、平成21年3月には第6回卒業生を送り出しました。その間、平成16年には大学院看護学研究科（修士課程）、平成20年には看護実践研究センターを設置し、卒後教育を含めたより質の高い看護をめざした教育・研究部門の充実を計っております。また、大学では新病院建設計画を含めたキャンパス整備計画が進行中であり、平成21年8月末には医学部・看護学部のセミナー室（兼国試対策グループ学習室）や同窓会事務室を整備するため、大学本館東側に「医心館」が新設されます。我が国の医療・福祉環境においては、高齢化および医療技術の進歩により、高度化と急性期から療養型までの様々な医療形態の多様化への対応が急務となっており、さらに医療安全や患者の権利尊重の必要性から医療事故防止・医療安全の課題など、看護師への負担が質量ともに増大してきています。

こうした複雑・多様化した医療環境において、卒業生相互および大学との交流や情報・連絡網の整備、および連携が重要になっており、そうした中で待望の看護学部同窓会が設立されました。同窓会役員の方々には総会、財務、広報、学術、支部会活動など会の運営として、諸事繁多で苦勞も多いことと思いますが、同窓会員の協力のもとに頑張ってください。医学部同窓会の妹分として、今後、発展されることをお祈りいたします。



愛知医科大学同窓会 愛橋会 会長 加藤 真司

このたびは、看護学部同窓会創立、おめでとうございます。そして心よりお慶び申し上げます。

すでに500名を越える卒業生が活躍され、これから同窓生の連携が益々重要になることと拝察いたします。医学部同窓会は、おかげさまで30周年を迎えることができました。まだまだ未熟ですが、これからは相互に協力して卒業生や母校の発展に寄与できれば嬉しく存じます。

同窓会の合い言葉は連携です。クラブが縦の、クラス会が横の連携だとすれば、縦横無尽の連携を創っていくのが同窓会の役割だと思います。

同窓会という組織を改めて考えてみますと、一部の伝統校を除いては強制力も権力もなく、「ふんわり」した組織であります。「ふんわり」した組織とは、片意地を張らず、来るものは拒まず去るものは追わず、いつもそこに行けばニコニコした奴がいる、というイメージです。細々でも ポチポチでもかまいません。重要なことは、存在しているということです。そして継続することです。同窓会を敢えて例えてみますと、大空の雲のような存在でしょうか、あるいは小学校の保健室、横断歩道の緑のおばさん、かもしれません。例えると枚挙にいとまがありませんが、目指すべき方向性の参考になれば幸いです。

独断と偏見に満ちた挨拶になってしまいましたが、看護学部同窓会の今後のご発展をお祈りしています。

会費納入の お願い

本会は、皆様方からの会費により運営されています。充実した会の運営を推進していくためには、ぜひ皆さまのご協力が必要となりますので、会費（終身30,000円）未納の方は、振込人（学籍番号・氏名）を明記の上、至急振込をお願いいたします。

<会費振込先>

□ 座名：三菱東京UFJ銀行藤ヶ丘支店 普通預金
□ 座番号：0004390 □ 座名義人：愛知医科大学看護学部同窓会

住所・連絡先等 登録のお願い

本会から送付する郵送物のあて先変更や勤務先の登録・変更などは、次のメールアドレスにご連絡ください。

◆ E-mail kandou@aichi-med-u.ac.jp

寄稿のお願い

同窓生の皆さん方の近況報告などを順次掲載していきたいと考えていますので、ぜひご投稿ください。また少人数でも結構ですから、同期会などを行っている場合も是非お知らせください。（写真等を添付の上、メールにてお送りください。）

<連絡先>

〒480-1195
愛知県愛知郡長久手町大字岩作字雁又21
愛知医科大学看護学部学生支援課内
看護学部同窓会事務局
E-mail kandou@aichi-med-u.ac.jp
電話 0561-62-3311（内線3466）

編集 後記

念願だった同窓会がようやく発足しました。これから、同窓生と先生方と大学を結ぶパイプ役としてしっかり頑張っていきたいと思っております。とは言ってもまだまだ手探りの状態で、何から手をつけたら良いか思案に暮れています。この創刊号も試行錯誤を繰り返すうちに随分時間がかかったの発行となってしまいました。原稿をお寄せ頂きました方には深くお詫び申し上げます。今後は編集体制を整備し、会員の皆様方や大学関係者のご意見をいただきながら、内容が濃く楽しめる会報にしていきたいと考えていますので、ご協力方、どうぞよろしくお願い申し上げます。

看護学部同窓会 副会長 堺 宣博（第2回生）

愛知医科大学看護学部同窓会会報 創刊号

発行日 平成21年7月31日	連絡先 〒480-1195
発行 愛知医科大学看護学部同窓会	愛知県愛知郡長久手町大字岩作字雁又21
発行人 神谷美帆	愛知医科大学看護学部学生支援課内 看護学部同窓会事務局
編集人 堺 宣博	電話 0561-62-3311（内線3466） FAX 0561-61-1815



看護学部同窓会設立総会



懇親会

看護学部同窓会を設立

愛知医科大学看護学部同窓会の設立総会が、平成20年11月30日（日）午後1時から愛知医科大学本館301講義室において開催されました。当日は多くの同窓生が集い、今後の同窓会の発展を予感させる和やかな雰囲気の中、看護学部同窓会会則案及び設立時の役員について原案どおり承認され、正式に看護学部同窓会が設立されました。次いで、平成20年度事業計画案及び平成20年度予算案も同様に承認されました。その後、来賓の方々から心暖まる祝辞を頂戴し、無事設立総会を終了いたしました。

設立総会終了後、会場を看護学部棟N301講義室に移して懇親会を開催し、なつかしい恩師や旧友との再会を喜ぶ楽しい笑い声がいつまでも響いていました。

＜式次第＞

- 1 開式の辞
- 2 同窓会設立発起人会代表挨拶
- 3 愛知医科大学看護学部同窓会会則案について
- 4 役員を選任について
- 5 会長挨拶
- 6 平成20年度事業計画案について
- 7 平成20年度予算案について
- 8 来賓祝辞
 - ・稲福学長
 - ・土井看護学部長
 - ・加藤同窓会会長
- 9 閉式の辞



看護学部同窓会会長就任あいさつ



看護学部同窓会 会長 神谷 美帆（第1回生）

愛知医科大学看護学部卒業生の皆さん、お元気にお過ごしですか。この度、念願がなつて私たちの同窓会を設立することができました。まだ、生まれたての赤ちゃんのような同窓会ですが、これから少しずつ成長して、会員並びに大学の先生方との交流が盛んに行われるよう会を運営していきたいと思っております。

大変遅れましたが、初めの一歩として同窓会報創刊号を作成することができました。今後は、同窓会のホームページの立ち上げや、同窓生の交流の場としての同窓会総会、会報第2号の発行などを計画しています。これらが、皆様にとっての母校で過ごされた楽しい日々を思い起こし、懐かしい友人や先生方との交流のきっかけになればと願っております。

同窓会が成長し発展するためには、皆さんの応援が何よりも必要です。ホームページ（平成22年度公開）には同窓会へのさまざまな窓口を用意する予定です。お忙しい毎日とは存じますが、ホッと一息つかれた時にでも、是非のぞいてみてください。そして、どんな些細なことでも結構ですので、メッセージや情報をお寄せください。また、同窓会総会へのご参加も心よりお待ちしております。ひとりでも多くの方にご参加いただき、同窓会が年々大きくなっていくことを願っています。最後になりましたが、卒業生の皆さんのますますのご健康とご活躍をお祈り申し上げ、挨拶にかえさせていただきます。

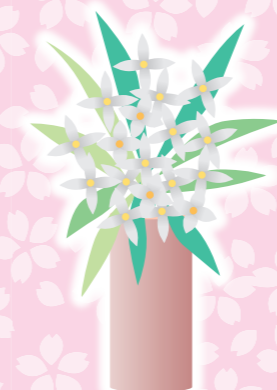
平成20年度事業計画及び予算について

I 事業計画

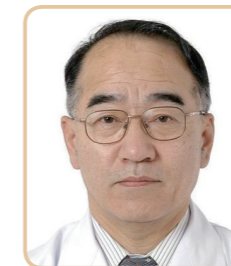
1. 看護学部同窓会報の発行
2. 平成20年度卒業生への卒業記念品贈呈
3. 事務関係備品の一部整備

II 予算

1. 歳入の部	15,931,000円
（内訳）	
会費	15,930,000円
預金利息	1,000円
2. 歳出の部	15,931,000円
（内訳）	
消耗品費	542,000円
会報費	500,000円
印刷費	100,000円
通信費	277,130円
旅費交通費	20,000円
雑費	60,000円
次年度繰越金	14,431,870円



看護学部同窓会の設立を祝して



学長 稲福 繁

昨秋、愛知医科大学看護学部同窓会が設立されました。設立総会は、多くの卒業生や関係者のご出席により盛大に執り行われました。同窓会設立にあたり幹部の方々は大変ご尽力されたことと思います。

いよいよこの度、看護学部同窓会会報が発行されるとのことで、愛知医科大学執行部の一人として、心からお喜びを申し上げます。

我が愛知医科大学は医学部、看護学部を両輪に、医学・看護学の研究と臨床を、更には、社会に貢献できる優秀な医療人を育てることを目的としています。医学や看護学は一人で行えるものではありません。同窓会の皆さんが助け合い、情報を交換しながら、お互いに成長していくことが重要だと思います。同窓会会報が発行されることで、我が大学も医系の総合大学として充実期、発展期を迎えたものと自負しています。

愛知医科大学看護学部は、昭和49年に高等看護学院として設置され、第1回の入学式が執り行われました。昭和51年には看護専門学校に改称し、創立以来、これまでにその卒業生は1,485名にも達しています。平成12年には看護学部として4年制の大学に移行し、平成14年3月をもって看護専門学校は看護学部への発展的解消として廃止となりました。看護学部では既に630名を世に送り出しています。今や、愛知医科大学看護学部は、大学院や看護実践研究センターを擁する東海地方の看護学研究のメッカとして各方面から期待されております。今後の同窓会の更なる発展を願っております。



看護学部長 土井 まつ子

看護学部同窓会の設立、おめでとうございます。

愛知医科大学の看護学部は平成12年に開設されましたが、念願の同窓会は平成16年の第1回卒業から5年目に発足しました。今後は、看護学部の卒業生の拠り所として同窓生達による活動が活発に推進されることを期待しております。

同窓会はあなた方にとって生涯の宝物だといえます。あなた方の周りには、同窓会でつながっている同窓生がいます。何年たっても一度会えば同級生は友達です。他人には聞くことができないことも、同窓生や先輩には気軽に相談に乗ってもらえることができるでしょう。同窓会ができて最も良いことは、年月を経てもどこにどんな同窓生がいるかということがわかり、連絡を取り合うことができることです。それから、学生時代のあの先生に連絡したいのだけれど、今はどうしておられるか？母校は今どのようなになっているのか？といったような情報も得ることができます。同窓会では、定期的に同窓会報などを作成して配布したり、同窓会の集まりを持ちたりして、同窓生間のコミュニケーションを図ります。

この9月には、医学部と看護学部が共同して使用する同窓会の事務室が新たに建設された「医心館」の1階に設置されます。看護学部卒業生の皆さん、折にふれ母校に集い、互いの交流を深めるとともに、教員として戻ってくるなど大学の発展にも寄与して下さることを期待しております。

役員紹介

役職	氏名	役職	氏名
会長	神谷 美帆（第1回生）	評議員	西川 咲希（第1回生）
副会長	堺 宣博（第2回生）		水野 麻亜沙（第1回生）
理事	堀尾 祐子（第1回生）		澤田 若菜（第2回生）
	坂田 美樹（第2回生）		清水 千加（第2回生）
	嵐山 裕介（第3回生）		草間 あすか（第3回生）
	横井 佐知子（第4回生）		内藤 博文（第3回生）
会計	戸谷 信雄（第5回生）		石川 彩（第4回生）
	後藤 亜希（第2回生）		磯部 咲恵（第4回生）
	宮川 亜弓（第4回生）		伊藤 大介（第5回生）
書記	谷 紀代子（第1回生）		神谷 誠（第5回生）
	松浦 加奈（第3回生）	高須 沙織（第1回生）	
監事		原 愛（第5回生）	
顧問		土井 まつ子（看護学部長）	